

第12回
通常総会（定時社員総会）
議案書

令和4年6月7日(火)

午前10時00分

二子玉川エクセルホテル東急



公益社団法人 玉川法人会

公益社団法人玉川法人会

第12回 通常総会（定時社員総会） 次第

日 時 令和4年6月7日（火）午前10時00分

場 所 二子玉川エクセルホテル東急 30階

第1部 通常総会

午前10時00分～10時45分

司 会

豊嶋 啓聡

1. 開会のことば

副会長 村田 宣政

2. 会長挨拶

会 長 坂東 義治

3. 議長選出

4. 議事録署名人選出

5. 決議事項

第1号議案 令和3年度事業報告承認の件

副会長 村田 宣政

第2号議案 令和3年度収支決算報告承認の件
監査報告承認の件

副会長 平山 武司

監 事 久野 豊仁

6. 報告事項

第3号議案 令和4年度事業計画報告の件

副会長 大塚 繁夫

第4号議案 令和4年度収支予算報告の件

副会長 平山 武司

第2部 表彰式

午前11時00分～11時30分

司 会

平澤 一馬

1. 感謝状の贈呈

会 長 坂東 義治

会員増強功労に対する感謝状及び記念品の贈呈

2. 納税表彰式等における受彰者の披露

3. 来賓祝辞

玉川税務署 署 長 吉田 憲司 様

4. 閉会の挨拶

副会長 松浦 政幸

以上

令和 3 年度 事業報告

令和 3 年度は、令和 2 年 1 月から全世界的に猛威を振るった新型コロナウイルスが未曾有の事態を引き起こし、我が国でも感染の蔓延から緊急事態宣言、蔓延防止策の発出が度重なり、社会活動・経済活動に甚大な影響をもたらした。

当玉川法人会においても、年度初めに予定していた公益事業を始めとした多くの事業活動が中止に追い込まれ、また会の中核をなす会員各位の事業活動にも大きな負の影響が発生した。

このような事態から公益社団法人として 11 期目を迎えた令和 3 年度は、各種事業の運営が滞ることが多々あったが、税知識の普及、納税意識の高揚と e-Tax(国税電子申告・納税システム)を含む ICT(情報通信技術)利用推進の普及、税制・税務に関する調査研究と提言、また令和 5 年 10 月から施行される「適格請求書等保存制度(インボイス制度)」の研修・広報を、玉川税務署幹部の皆さま、当会監事久野豊仁税理士先生のご支援をいただき、本部・支部において活発な研修活動を行った。地域企業の健全な発展に資する、という会の理念を次年度以降の事業活動に生かすべく、できる限りの活動を行った。併せて地域社会に貢献する活動に積極的に取り組み、公益社団法人としての使命を達成するよう努めてきた。

これらの目的達成のため会運営の基本方針に基づいて、令和 3 年度事業の重点事項に取り組んだが、事業実施に当たっては会員並びに玉川税務署及び関係諸団体に、格別のご支援とご協力をいただいた。

しかしながら冒頭にも触れた通り、令和 2 年 1 月に発生した新型コロナウイルス拡散の影響・緊急事態宣言の発出を受け、当会としても感染拡大防止に努めた結果、令和 2 年度及び令和 3 年度の事業推進につき、予定していた事業の多くを中止乃至延期せざるを得なかった。

令和 3 年度に取り組んだ事業は次のとおりである。

1. 税知識の普及を目的とする事業
2. 納税意識の高揚を目的とする事業
3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
4. 地域企業の健全な発展に資する事業
5. 地域社会への貢献を目的とする事業
6. 会員の交流に資するための事業
7. 会員のための福利厚生事業
8. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

事業実施の詳細は次のとおりである。

1. 税知識の普及を目的とする事業

- ・ 玉川税務署、東京税理士会玉川支部と共同で ICT 利用推進協議会を開催し、e-Tax(国税電子申告・納税システム)等、ICT(情報通信技術)の普及推進に取り組み、ICT 利用推進及び広報活動を行った。
- ・ 「適格請求書等保存制度(インボイス制度)」の研修・広報を玉川税務署幹部の皆さま、当会監事久野豊仁税理士先生のご指導・ご支援をいただき、本部・支部において活発な研修活動を行った。
- ・ 税制委員会主催の「税制研究会」は、年2回の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、開催を中止した。税制研究会は来年度も新たな充実した研究会を、開催する予定である。
- ・ 「税を考える週間講演会」では、「今後の日本経済、景気を読み解く」をテーマに、経済評論家の上念司様を講師に迎え WEB 併用にて開催した。
- ・ 管内の会員企業、非会員企業を対象に、決算法人説明会を年 12 回、新設法人説明会を隔月年 6 回開催する予定であったが 1 月 3 月のみ実施した。そのため当会会員及び管内納税企業等への支援活動低下に配慮し、玉川税務署の全面的なご協力・ご支援の下、当会会員を含む玉川税務署管内対象法人に、新設法人説明会で使用配布する資料と、企業経営に有益な図書の無料配布を行った。資料は対象となる法人宛てに郵送で配布し、同時に玉川法人会公式ホームページに当該説明会資料の掲載と、国税庁ホームページへのアクセス方法を明示した。
- ・ 女性部会が中心となり、玉川管内の小学校児童(4 年生から 6 年生)を対象に「第 10 回税に関する絵はがきコンクール」を実施した。管内公立小学校 17 校のうち 15 校・358 人の児童の皆さんから作品の出品があり、玉川税務署で開催された表彰式において玉川税務署署長賞、世田谷都税事務所所長賞、世田谷区区長賞、玉川法人会会長賞、玉川法人会女性部会長賞、それぞれの受賞者を表彰した。優秀作品を世田谷中央図書館、世田谷区役所玉川庁舎(サイネージ)及び玉川税務署エントランスホールに掲示した。
- ・ 広報誌に関しては、本年度も多くの方々が各事業に積極的にご参加いただけるように「たまでん BOARD」を4回発行し、うち 2 回は「TAMAGAWA 公論」との合併号を発行した。事業予定や事業報告を適宜行ない、広報活動に努めた。
- ・ ホームページの更なる充実を目指し、ホームページ・ワーキンググループに専門的な知見を持った会員が参集し、会合を重ねた。決算法人説明会・新設法人説明会資料の掲載を周知したため、ホームページへの訪問者数が大きく伸展した。

2. 納税意識の高揚を目的とする事業

- ・源泉部会を中心に、源泉所得税講座を年 5 回開催予定であったが、予定していた「年末調整等説明会」を書籍配布に切り替えた。
その他の講座はすべて中止した。第 4 回の講座に代わる手立てとして汎く会員に広報し、年末調整に掛かる資料・図書を希望する 60 社に無償で提供した。
- ・確定申告時の税務署支援として、法人会役員が確定申告書提出で来場される方々への案内、誘導を例年通り行う予定であったが、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止した。

3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

税制改正要望は、法人会の税制関連事業の柱と位置づけられているが、6 月までに全国法人会連合会各単位会で「税制改正要望事項作成のためのアンケート」を取りまとめ、全国 440 の法人会から提出されたアンケート調査の集計結果は、全法連の広報活動の一環として各方面に広報された。玉川法人会では税制委員会的主导の下、全会員にアンケート用紙を配布し PR 活動を行い、多くの会員各位からアンケートの回収協力を得ることができた。10 月に岩手県盛岡市で開催される予定であった「法人会税制改正要望全国大会」の式典はリモート開催となったが、「税制改正に関する提言」として行政府・立法府への陳情活動を行った。税制改正に関する提言と、その内容は玉川法人会公式ホームページ及び広報誌に掲載し、会員及び一般の方に周知した。「令和 4 年度税制改正要望書」は、コロナ禍で面談できなかった選挙区選出衆議院議員と世田谷区長に郵送で提出し、陳情活動を行った。

4. 地域企業の健全な発展に資する事業

- ・令和 3 年度も企業訪問見学会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により、中止した。
- ・社会貢献委員会の事業として、地球温暖化対策への取組みを行い、会員企業 54 社の協力を得、「地球温暖化対策報告書」を東京都に提出した。
- ・社会貢献委員会が地域貢献事業とする上級救命講習は 10 月 7 日玉川消防署内で開催した。当初参加者は 30 名の予定であったが、消防署の会場が新型コロナウイルス感染防止対策のため、15 名限度に縮小した。

5. 地域社会への貢献を目的とする事業

- ・例年東京都赤十字血液センターと共同で、献血活動を実施してきた。
令和 3 年度は新型コロナウイルス感染拡大を予防する措置を講じ、2 年ぶりに実施できた。82 名の方にご協力いただき、玉川税務署からも役職者に多数協力していただいた。例年東京都赤十字血液センターから、「城南地区において、1 カ

所での献血として最多の人数である」と感謝されてきた事業である。

- ・会員各位への地域貢献参加促進の一環として、AED 機器の普及・設置に努めてきた。メーカーと提携し玉川法人会会員価格を設定し、導入し易い仕組みを作った。また、更なる普及を図るため会員以外の一般の方にも利用いただけるようにした。
- ・尾山台ハッピーロードで開催される予定であった尾山台フェスティバルは、新型コロナウイルス拡散を防止する観点から、中止となった。

6. 会員の交流に資するための事業

- ・上半期の事業は、国・東京都からの自粛要請等を受け、その多くを中止せざるを得なかった。下半期に入り支部・部会とも徐々に活動を再開し、リモート併用のハイブリッド開催を含め、部会 26 事業、支部 58 事業を実施することができた。
- ・組織委員会が主催する「GoToTamagawa クーポンキャンペーン」を実施した。会員企業・店舗等のサービスや割引を、地域の方に提供いただくことで、店舗等の活性化と地元住民へのサービスを図ることに貢献できた。会員 16 社がキャンペーンに参加した。令和 4 年度も引き続き実施する予定である。

7. 会員のための福利厚生等事業

- ・本年度も、受託保険会社 3 社の福利厚生制度の PR と加入推進に努めた。特に大型保障制度に関しては、支部・部会役員のご協力により会員への加入勧奨の実績を上げることができた。
- ・組織委員会・厚生委員会の協働事業として平成 25 年度から「TAMAGAWA 絆 PROJECT」を立上げたが、令和 3 年度も定例活動として「TAMAGAWA 絆 PROJECT」を推進した。会員増強と福利厚生事業は表裏一体の関係にあることから、受託保険会社推進員を交え、強力な推進体制を構築することができた。
- ・自動車購入時のキャッシュバックシステム、ラフォーレ倶楽部、プリンスホテル、四季倶楽部の特典等の PR に努め、会員の利用促進を図った。
- ・東法連と協働で、大手自動車販売網の協力の下、会員限定で自動車取得価格割引等のサービスを実施した。
- ・厚生委員会が所管する「生活習慣病健診」を 3 月 13 日と 3 月 20 日(いずれも日曜日)に、(株)ニッポンダイナミックシステムズ様に会場を提供していただき実施し、164 名の受診者が来場された。地域事業所の健康経営並びに従業員さんの健康管理にお役立ていただいた。

8. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業を実施した。

令和 3 年度における当会の活動実績は、次の一覧表のとおりである。

令和3年度 活動実績一覧表

月 日	事業内容	実施場所	員数
4月 5日	女性部会 役員会	法人会事務局	6
4月 13日	総務委員会	法人会事務局およびWeb(Zoom)	7
4月 19日	玉川法人会監事による決算監査	法人会事務局	9
4月 22日	正副会長会議	玉川町会およびWeb(Zoom)	6
4月 22日	理事会	玉川町会およびWeb(Zoom)	40
5月 12日	税制委員会 書面	各自	9
5月 14日	女性部会 税に関する絵はがきコンクールWG	法人会事務局およびWeb(Zoom)	7
5月 20日	東法連 青連協 定時連絡協議会	Web(Zoom)	2
6月 1日	総務委員会	法人会事務局およびWeb(Zoom)	12
6月 7日	第5支部 役員会	清水呉服店	3
6月 8日	通常総会	いであ(株)GEカレッジホール	59
6月 8日	臨時理事会	いであ(株)GEカレッジホール	33
6月 9日	絵はがきコンクール申込資料袋詰め作業	玉川税務署会議室	19
6月 10日	第1支部 役員会	(株)井上香料製造所	12
6月 22日	会員増強並びに大型保障制度 功労者懇談会	二子玉川エクセルホテル東急	44
6月 24日	社会貢献委員会	法人会事務局	10
6月 29日	広報委員会	玉川区民会館 第3集会室	6
7月 1日	第5支部 役員会	レインボーカフェ&ワインディング	5
7月 7日	税制委員会	法人会事務局	5
7月 7日	青年部会 第3ブロック 部会長会議	屋形船品川 大江戸	1
7月 8日	研修委員会	玉川ボランティアビューロー	12
7月 12日	女性部会 役員会	法人会事務局	4
7月 14日	公益事業推進委員会	法人会事務局およびWeb(Zoom)	5
7月 14日	広報委員会	玉川ボランティアビューロー	8
7月 15日	総務委員会・意見交換会	玉川ボランティアビューロー、一香庵	12
7月 20日	第1・2支部 合同研修会	奥沢まちづくりセンター	37
7月 21日	第5支部 異業種交流会	串よし	5
7月 21日	第12支部 役員会	(株)鈴木塗装工業所	5
7月 26日	第2支部 役員会	自由が丘PLUS南口店	7
7月 26日	第8支部 役員会	炭焼き権八 桜新町	7
7月 27日	理事会・理事監事研修会	いであ(株)GEカレッジホール	37
7月 29日	社会貢献委員会	玉川町会	7
7月 30日	青年部会全体連絡会	Web	10
8月 5日	女性部会 幹事会	玉川町会	27
8月 9日	委員長会議	法人会事務局およびWeb(Zoom)	9
9月 1日	「第12支部 新聞」発送	12支部の会員および新設法人	215
9月 1日	研修委員会	玉川町会	14
9月 2日	第5支部 役員会	炭焼き権八 桜新町	6
9月 6日	第2支部 役員会	自由が丘PLUS南口店	8
9月 7日	女性部会 役員会	法人会事務局	3
9月 9日	正副会長会議	玉川区民会館及びWeb(Zoom)	6
9月 9日	理事会	玉川区民会館およびWeb(Zoom)	42
9月 15日	社会貢献委員会	玉川町会およびWeb(Zoom)	9
9月 17日	税制委員会	法人会事務局	6
9月 22日	厚生委員会	玉川ボランティアビューロー	14
9月 24日	女性部会 税に関する絵はがきコンクールWG	法人会事務局	8
9月 27日	広報委員会	玉川ボランティアビューロー	9
9月 28日	第9支部 全体会議	Web(Zoom)	11
9月 29日	厚生委員会 懇親ゴルフ	メイプルポイントゴルフクラブ	56

月日	事業内容	実施場所	員数
10月 1日	第8支部 役員会	カマタ食堂	11
10月 4日	ICT利用推進協議会	玉川税務署	20
10月 5日	組織委員会	玉川町会	11
10月 7日	上級救命講習会	玉川消防署	22
10月 11日	支部長会	自由が丘PLUS南口店	17
10月 12日	公益事業推進委員会	法人会事務局	5
10月 13日	絵はがき選考会	玉川税務署	17
10月 15日	税制委員会	法人会事務局	6
10月 19日	第7支部 支部会	用賀倶楽部	8
10月 20日	社会貢献委員会	玉川町会	9
10月 22日	第3支部 役員会	ロアジ	4
10月 22日	広報委員会	玉川ボランティアビューロー	10
10月 24日	つり同好会	横須賀 走水	11
10月 26日	第2支部 会員交流会	自由が丘PLUS南口店	15
10月 26日	第5支部 オンラインセミナー	Web(Zoom)	6
10月 27日	会員増強キックオフ&福利厚生制度推進会議	二子玉川エクセルホテル東急	43
10月 28日	第1支部 会員交流会	井上香料製造所	11
10月 29日	確定申告Zoom体験会	玉川税務署配信	23
10月 29日	青年部会全体連絡会	二子玉川地区会館およびWeb(Zoom)	16
10月 29日	研修委員会	玉川ボランティアビューロー	11
11月 8日	広報委員会	玉川ボランティアビューロー	8
11月 8日	第2支部 役員会	自由が丘PLUS南口店	7
11月 9日	第1支部ゴルフコンペ	森永高滝CC	8
11月 10日	正副会長会議	法人会事務局	6
11月 12日	女性部会 税に関する絵はがきコンクールWG	法人会事務局	6
11月 12日	税を考える週間 講演会	いであ(株)GEカレッジホールおよびWeb	130
11月 15日	献血活動	玉川町会	82
11月 16日	全国女性フォーラム	新潟市 朱鷺メッセ	3
11月 16日	第1・2支部もっと知りたい地域の歴史①	奥沢まちづくりセンター	36
11月 17日	第12支部 役員会	一紀(深沢)	5
11月 22日	税を考える週間 納税表彰式	玉川税務署	14
11月 24日	第7支部 女性部会 研修会	木曽路 用賀店	6
11月 24日	第2回総務委員会	玉川ボランティアビューロー	10
11月 24日	第10支部役員会	芝浦	10
11月 25日	第5支部 役員会	和食レストラン 真こう	6
11月 26日	青年部会 全国青年の集い 佐賀大会	佐賀市文化会館およびWeb	11
11月 26日	正副会長会議	玉川区民会館	6
11月 26日	理事会	玉川区民会館	39
11月 26日	研修委員会 インボイスセミナー	玉川区民会館	26
11月 26日	第1支部 歓迎会	自由が丘PLUS南口店	12
12月 1日	「第12支部 新聞」発送	12支部の会員および新設法人	216
12月 2日	第6支部 役員会	ASO	8
12月 2日	社会貢献委員会	玉の蔵	10
12月 3日	組織委員会	玉の蔵	15
12月 3日	第7支部 おもしろセミナー	玉川税務署	19
12月 3日	源泉部会「年末調整のしかた」発送	法人会事務局にて3名作業	60
12月 5日	つり同好会	千葉県旭市	7
12月 6日	第7支部 忘年会	Grill C	18
12月 8日	第4支部 役員会	ブラッセリー シェヌー	13
12月 8日	研修委員会	玉の蔵	14
12月 9日	第1支部 忘年会	あっぼん	9
12月 10日	女性部会 役員会	玉川区民会館 第2集会室	4
12月 10日	女性部会 班長会	玉川区民会館 第2集会室	14
12月 10日	税制委員会	昇八	9
12月 14日	ワイン研究同好会	アイアンマン二子玉川	19
12月 15日	公益事業推進委員会	法人会事務局	7
12月 15日	広報委員会	用賀倶楽部	9

月 日	事業内容	実施場所	員数
12月 15日	第2支部 忘年会	自由が丘PLUS南口店	12
12月 15日	青年部会 全体連絡会	庄や 二子玉川店	19
12月 16日	第3支部忘年会	自由が丘シナトラ	11
12月 17日	第8支部 忘年懇談会	二子玉川エクセルホテル東急	15
12月 23日	第10支部 講演会 講師:三田竜治氏	もつ焼き 芝浦(用賀駅前)	11
12月 27日	青年部会 東法連第3ブロック部会長会議	ビストロます屋(二子玉川)	25
1月 7日	研修委員会	玉川ボランティアビューロー	13
1月 12日	第1支部 役員会	ドミンゴ	8
1月 13日	決算法人説明会	玉川税務署	8
1月 13日	第6支部 役員会	ビストロます家	9
1月 13日	女性部会 役員会	法人事務局	4
1月 13日	第4支部第2回役員会	DOWN HOMU	10
1月 14日	総務委員会 意見交換会	玉の蔵	15
1月 18日	創立70周年記念 新春講演会	二子玉川エクセルホテル東急およびWeb	180
1月 18日	新年賀詞交歓会	二子玉川エクセルホテル東急	45
1月 24日	広報委員会	玉川ボランティアビューロー	9
1月 27日	正副会長会議	玉川町会及びWeb(Zoom)	6
1月 27日	理事会	玉川町会及びWeb(Zoom)	37
1月 27日	第5支部 オンラインセミナー	Web(Zoom)	7
2月 4日	税制委員会 書面	各自	8
2月 4日	組織委員会	法人会事務局およびWeb(Zoom)	8
2月 4日	第3支部オンライン役員会	Web	6
2月 8日	広報委員会	玉川ボランティアビューロー	7
2月 10日	女性部会 税に関する絵はがきコンクールWG	法人会事務局およびWeb(Zoom)	8
2月 10日	第9支部 役員会	Web(Zoom)	7
2月 17日	青年部会 全体連絡会	玉川区民センター第2会議室	13
2月 18日	第8支部 新年懇談会	モナル ダイニング	13
2月 24日	研修委員会	玉川ボランティアビューロー	13
2月 25日	青年部会 トップランナー講演会	玉川区民会館ホールからZoomウェビナー	66
3月 1日	ゴルフ同好会 ゴルフコンペ	東京よみうりカントリークラブ	20
3月 3日	第5支部異業種交流会	上野毛ショッピングセンター	10
3月 3日	第7支部 支部会	用賀倶楽部	5
3月 8日	正副会長会議	玉川町会およびWeb(Zoom)	5
3月 8日	理事会	玉川町会およびWeb(Zoom)	37
3月 9日	女性部会役員会	ロイヤルホスト(京王プラザホテル近く)	3
3月 9日	女性部会 東法連 連絡協議会	京王プラザホテル	3
3月 10日	第4支部 役員会	Web	7
3月 13日	生活習慣病健診	(株)ニッポンダイナミックシステムズ	108
3月 14日	広報委員会	玉川ボランティアビューロー	9
3月 15日	社会貢献委員会	玉川町会	8
3月 17日	第5支部 役員会	串よし	7
3月 17日	第6支部 新年会	銀座おのぞら弟 本店(玉川)	13
3月 17日	青年部会オンライン勉強会	Web 講師:旦尾 麻樹氏・林 夕姫氏	16
3月 18日	第2支部役員会	レストランKOST	7
3月 20日	生活習慣病健診	(株)ニッポンダイナミックシステムズ	56
3月 23日	第3支部 役員会	楽	5
3月 23日	第8支部会および女性部会	BABE	10
3月 24日	第5支部 オンラインセミナー	Web(Zoom)	7
3月 25日	青年部会 卒部会式・慰労会	二子玉川地区会館、あひるの台所	25
3月 25日	決算法人説明会	尾山台地区会館	25
3月 29日	第4支部会 税務研修会	玉川町会	16
3月 29日	青年部会Habataki作成	会員ほか	1,500
3月 30日	青年部会 東法連第3ブロック連絡協議会	プラザ・アペア(大田区西蒲田)玉川2名	26
3月 30日	組織委員会GoToTamagawaクーポン企画	管内事業所	16
3月 30日	第8支部 役員会	DAVELLO	9

第2号議案 令和3年度 収支決算報告承認及び監査報告承認の件（案）

貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,642,978	23,522,421	△ 5,879,443
前払費用	137,500	137,500	0
流動資産合計	17,780,478	23,659,921	△ 5,879,443
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
記念事業引当資産	4,200,000	4,000,000	200,000
会館建設引当資産	90,919,267	89,919,267	1,000,000
減価償却引当資産	480,000	480,000	0
租税教育推進引当資産	4,000,000	4,000,000	0
特定資産合計	99,599,267	98,399,267	1,200,000
(3) その他固定資産			
什器備品	737,875	964,800	△ 226,925
電話加入権	148,083	148,083	0
ソフトウェア	2,130,804	3,012,516	△ 881,712
その他固定資産合計	3,016,762	4,125,399	△ 1,108,637
固定資産合計	102,616,029	102,524,666	91,363
資産合計	120,396,507	126,184,587	△ 5,788,080
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	45,074	53,011	△ 7,937
未払法人税等	70,000	70,000	0
流動負債合計	115,074	123,011	△ 7,937
負債合計	115,074	123,011	△ 7,937
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	120,281,433	126,061,576	△ 5,780,143
正味財産合計	120,281,433	126,061,576	△ 5,780,143
負債及び正味財産合計	120,396,507	126,184,587	△ 5,788,080

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	2,057	6,599	△ 4,542
受取会費	10,669,801	21,624,615	△ 10,954,814
事業収益	0	10,703	△ 10,703
簡易保険取扱収入	0	10,703	△ 10,703
受取補助金等	12,676,955	13,140,909	△ 463,954
全法連補助金	11,300,100	11,552,000	△ 251,900
東法連補助金	1,331,855	1,543,909	△ 212,054
地方公共団体補助金	45,000	45,000	0
受取負担金	644,200	70,000	574,200
総会等負担金	33,000	0	33,000
賀詞交歓会負担	575,000	0	575,000
支部負担金	36,200	70,000	△ 33,800
受取寄付金	620,000	0	620,000
雑収益	674,312	3,274,371	△ 2,600,059
受取利息収入	258	191	67
広告収入	475,500	665,600	△ 190,100
雑収入	198,554	2,608,580	△ 2,410,026
経常収益計	25,287,325	38,127,197	△ 12,839,872
(2) 経常費用			
事業費	26,485,416	21,837,367	4,648,049
役員報酬	3,619,997	3,619,997	0
給料手当	3,288,192	3,401,667	△ 113,475
福利厚生費	523,335	498,109	25,226
リース料	469,929	498,307	△ 28,378
水道光熱費	128,597	117,530	11,067
新聞図書費	335,000	115,780	219,220
減価償却費	1,019,947	902,934	117,013
旅費交通費	942,189	381,772	560,417
通信運搬費	2,003,889	2,947,426	△ 943,537
消耗品費	1,229,509	912,618	316,891
印刷製本費	2,357,655	3,275,317	△ 917,662
会場費	120,440	113,000	7,440
保険料	87,943	87,943	0
諸謝金	2,376,274	209,419	2,166,855
会議費	3,235,509	684,700	2,550,809
委託費	3,118,383	2,475,257	643,126
支払手数料	95,157	128,494	△ 33,337
賃借料	1,479,971	1,428,417	51,554
渉外費	53,500	38,680	14,820

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	4,512,052	2,771,762	1,740,290
役員報酬	379,999	379,999	0
給料手当	642,169	357,081	285,088
福利厚生費	54,936	86,036	△ 31,100
旅費交通費	58,760	42,755	16,005
通信費	119,664	176,175	△ 56,511
リース料	40,863	43,330	△ 2,467
消耗品費	142,647	41,242	101,405
印刷製本費	296,396	51,408	244,988
賃貸料	128,693	124,210	4,483
保険料	7,647	7,647	0
水道光熱費	11,182	10,219	963
委託費	895,030	618,678	276,352
新聞図書費	3,736	13,448	△ 9,712
支払手数料	59,978	18,152	41,826
雑費	0	6,000	△ 6,000
減価償却費	88,690	78,515	10,175
会議費	1,015,768	502,284	513,484
会場費	111,360	60,770	50,590
渉外費	454,534	153,813	300,721
經常費用計	30,997,468	24,609,129	6,388,339
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 5,710,143	13,518,068	△ 19,228,211
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 5,710,143	13,518,068	△ 19,228,211
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 5,710,143	13,518,068	△ 19,228,211
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,780,143	13,448,068	△ 19,228,211
一般正味財産期首残高	126,061,576	112,613,508	13,448,068
一般正味財産期末残高	120,281,433	126,061,576	△ 5,780,143
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	120,281,433	126,061,576	△ 5,780,143

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合計
	公1		公2		公3		小計		
	税関連事業	企業支援事業	企業支援事業	社会貢献事業	収益事業	他1			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用益	2,057	0	0	0	2,057	0	0	0	2,057
受取会費	5,885,588	2,747,885	619,965	0	9,253,438	0	0	1,416,363	10,669,801
受取補助金等	7,928,100	1,650,000	1,500,000	0	11,078,100	0	158,000	1,440,855	12,676,955
全法連補助金	7,693,100	1,500,000	1,500,000	0	10,693,100	0	0	607,000	11,300,100
真法連補助金	190,000	150,000	0	0	340,000	0	158,000	833,855	1,331,855
地方公共団体補助金	45,000	0	0	0	45,000	0	0	0	45,000
受取負担金	0	0	0	0	0	0	608,000	36,200	644,200
総会等負担金	0	0	0	0	0	0	33,000	0	33,000
賞詞交歓会負担	0	0	0	0	0	0	575,000	0	575,000
支部負担金	0	0	0	0	0	0	0	36,200	36,200
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	600,000	20,000	620,000
雑収益	380,010	0	0	0	380,010	0	0	294,302	674,312
受取利息収入	10	0	0	0	10	0	0	248	258
広告収入	380,000	0	0	0	380,000	0	0	95,500	475,500
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	198,554	198,554
経常収益計	14,195,755	4,397,885	2,119,965	0	20,713,605	0	1,366,000	3,207,720	25,287,325
(2) 経常費用									
事業費	14,750,077	4,508,748	2,230,828	0	21,489,653	1,607,421	3,388,342	0	26,485,416
役員報酬	2,132,001	395,999	439,999	0	2,967,999	383,999	267,999	0	3,619,997
給料手当	1,936,584	359,702	399,669	0	2,695,955	348,802	243,435	0	3,288,192
福利厚生費	308,218	57,249	63,610	0	429,077	55,514	38,744	0	523,335
リース料	255,398	51,079	51,079	0	357,556	76,618	35,755	0	469,929
水道光熱費	69,893	13,977	13,977	0	97,847	20,966	9,784	0	128,597
新聞図書費	278,369	45,894	4,326	0	328,589	3,776	2,635	0	335,000
減価償却費	554,322	110,863	110,863	0	776,048	166,295	77,604	0	1,019,947
旅費交通費	745,232	54,251	57,501	0	856,984	50,182	35,023	0	942,189
通信運搬費	1,542,757	115,477	162,858	0	1,821,092	105,606	77,191	0	2,003,889
消耗品費	944,866	91,461	94,055	0	1,130,392	34,765	64,352	0	1,229,509
印刷製本費	2,034,304	27,505	250,561	0	2,312,370	26,671	18,614	0	2,357,655
会場費	9,240	94,200	17,000	0	120,440	0	0	0	120,440
保険料	47,796	9,559	9,559	0	66,914	14,338	6,691	0	87,943
諸謝金	629,000	1,650,000	47,274	0	2,326,274	0	50,000	0	2,376,274
会議費	513,025	340,384	143,529	0	996,938	0	2,238,571	0	3,235,509
委託費	1,887,481	920,392	194,374	0	3,002,247	68,399	47,737	0	3,118,383
支払手数料	57,257	9,890	9,718	0	76,865	10,191	8,101	0	95,157
賃借料	804,334	160,866	160,866	0	1,126,066	241,299	112,606	0	1,479,971
渉外費	0	0	0	0	0	0	53,500	0	53,500

財 産 目 録

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額	内 訳		
(流動資産)						
現金 預金	手元保管	運転資金として	379,061			
	普通預金	〃	17,263,917			
	城南信用金庫(奥沢)	〃		108,404		
	城南信用金庫(玉川)	〃		2,842		
	きらぼし銀行(九品仏)	〃		1,305		
	三菱UFJ銀行(二子玉川)	〃		1,052,147		
	三菱UFJ銀行(尾山台)	〃		119,932		
	三井住友銀行(自由が丘)	〃		1,402		
	三井住友銀行(二子玉川)	〃		628,160		
	芝信用金庫(尾山台)	〃		794		
	芝信用金庫(桜新町)	〃		16,101		
	芝信用金庫(深沢)	〃		3,420		
	りそな銀行(等々力)	〃		312,512		
	みずほ銀行(玉川)	〃		11,057,564		
	さわやか信用金庫(上野)	〃		991		
	横浜銀行(玉川)	〃		44,148		
	三菱UFJ銀行(玉川)	〃		2,328,039		
	三菱UFJ銀行(自由が丘)	〃		24,729		
	世田谷信用金庫(玉川)	〃		222,666		
	世田谷信用金庫(用賀)	〃		719		
ゆうちょ銀行	〃		1,338,042			
前払費用		システム保守料	137,500			
流動資産合計			17,780,478			
(固定資産)						
特定資産	記念事業引当資産	三井住友銀行(二子玉川・定期)	記念事業の積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている	4,200,000	3,000,000	
		世田谷信用金庫(玉川・定期)		200,000	200,000	
		きらぼし銀行(九品仏・定期)		1,000,000	1,000,000	
	会館建設引当資産	りそな銀行(等々力・定期)	会館建設の積立資産であり、資産取得資金として管理されている	90,919,267	6,700,000	6,700,000
		三菱UFJ銀行(玉川・定期)			7,900,000	7,900,000
		三菱UFJ銀行(玉川・普通)			29,300,000	29,300,000
		横浜銀行(玉川・定期)			10,100,000	10,100,000
		三井住友銀行(玉川・定期)			6,500,000	6,500,000
		芝信用金庫(尾山台・定期)			8,200,000	8,200,000
		世田谷信用金庫(玉川・定期)			10,252,082	10,252,082
		みずほ銀行(玉川・定期)			4,000,000	4,000,000
		三菱UFJ銀行(尾山台・普通)			2,000,000	2,000,000
		きらぼし銀行(九品仏・定期)			1,000,000	1,000,000
		城南信用金庫(玉川・定期)			4,967,185	4,967,185
		減価償却引当資産			きらぼし銀行(九品仏・定期)	その他固定資産の買換えのための準備預金として管理されている
租税教育推進引当資産	みずほ銀行(玉川・定期)	租税教育を行うための積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている	4,000,000	4,000,000		
その他固定資産	什器備品	公益目的事業、収益事業等、管理運営の用に供されている	737,875			
	電話加入権		148,083			
	ソフトウェア		2,130,804			
			2,130,804			
固定資産合計			102,616,029	102,616,029		
資産合計			120,396,507	120,396,507		
(流動負債)						
預り金	社会保険料 源泉所得税 未払法人税等	健康保険料、厚生年金保険料の職員預り分 職員給与に係る源泉所得税 決算において確定した未払法人税等	45,074	32,934		
			70,000	12,140		
			70,000			
流動負債合計			115,074	115,074		
負債合計			115,074	115,074		
正味財産			120,281,433	120,281,433		

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法による減価償却をしている。

(2) 消費税の会計処理

税込経理をしている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
該当無し				
特定資産				
記念事業引当資産	4,000,000	200,000	0	4,200,000
会館建設引当資産	89,919,267	1,000,000	0	90,919,267
減価償却引当資産	480,000	0	0	480,000
租税教育推進引当資産	4,000,000	0	0	4,000,000
小 計	98,399,267	1,200,000	0	99,599,267
合 計	98,399,267	1,200,000	0	99,599,267

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産か らの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
該当なし				
特定資産				
記念事業引当資産	4,200,000	(0)	(4,200,000)	(0)
会館建設引当資産	90,919,267	(0)	(90,919,267)	(0)
減価償却引当資産	480,000	(0)	(480,000)	(0)
租税教育推進引当資産	4,000,000	(0)	(4,000,000)	(0)
小 計	99,599,267	(0)	(99,599,267)	(0)
合 計	99,599,267	(0)	(99,599,267)	(0)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額、除却額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	除却額	当期末残高
その他固定資産				
什器備品	2,766,945	2,029,070	0	737,875
電話加入権	148,083	0	0	148,083
ソフトウェア	4,408,560	2,277,756	0	2,130,804
合 計	7,323,588	4,306,826	0	3,016,762

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	B/S 記載区分
受取補助金	公益財団法人 全国法人会 総連合	0	11,300,100	11,300,100	0	—
受取補助金	一般社団法人 東京法人会 連合会	0	1,331,855	1,331,855	0	—
受取補助金	世田谷区	0	45,000	45,000	0	—
合 計		0	12,676,955	12,676,955	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2において記載している。


2. 引当金の明細

該当無し

監査報告書

公益社団法人 玉川法人会
会長 坂東義治 殿

令和4年4月15日
公益社団法人玉川法人会

監事 久野 豊仁 

監事 大塚 博 

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

令和4年度 事業計画

1. 活動の基本方針

「公益社団法人の基本方針」に則り、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、もって適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与する。

また地域企業と地域社会の健全な発展に貢献すると共に税務行政の支援及び社会貢献活動を積極的に推進するため、本部、支部、部会と全法連、東法連並びに関係機関との連携を密にし、公益団体としての使命を達成する。

更に法人会活動の活性化のため、次世代を担う青年部会や女性部会の活動を積極的に支援すると共に会員増強及び会財政の健全化への対応に一層力を注ぎ、以下に掲げる事業計画に取り組む。

2. 主な事業計画

- (1) 税知識の普及を目的とする事業
- (2) 納税意識の高揚を目的とする事業
- (3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
- (4) 地域企業の健全な発展に資する事業
- (5) 地域社会への貢献を目的とする事業
- (6) 会員の交流に資するための事業
- (7) 会員のための福利厚生事業
- (8) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 主な事業計画の内容

- (1) 税知識の普及を目的とする事業の推進
 - 1) e-Tax（国税電子申告・納税システム）等、ICT（情報通信技術）の普及促進及び広報活動
 - 2) 税務研修会の開催
 - 3) 税を考える週間講演会の開催
 - 4) 新設法人説明会、決算法人説明会の開催
 - 5) 小学生を対象とした租税教育の実施
 - 6) 源泉所得税講座の実施
 - 7) 消費税に関する研修会の開催
 - 8) 適格請求書等保存制度（インボイス制度）の研修・広報
 - 9) 支部による税務情報等の発信

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業の推進

- 1) 税務行政の円滑な運営に資する支援活動
- 2) 税務コンプライアンス向上の施策(自主点検チェックシート)の普及推進
- 3) マイナンバー及びID・PW方式、スマートフォンからの申告の利用促進
- 4) 確定申告時における早期納付のPRおよび玉川税務署構内での来場者の誘導
- 5) せたがや産業フェスタへの参加及び税金クイズの実施
- 6) 小学生を対象にした「税に関する絵はがきコンクール」の開催及び表彰
- 7) 広報紙(たまでん BOARD)、機関誌(TAMAGAWA 公論、HABATAKI等)による税情報の発信
- 8) ホームページの充実と活用による税情報の発信

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業の推進

- 1) 税制改正要望事項の取りまとめと提言
- 2) 税制改正要望全国大会への参加
- 3) 全国青年の集いへの参加
- 4) 全国女性フォーラムへの参加
- 5) 東京税理士会玉川支部・玉川税務署との連絡協議会の開催

(4) 地域企業の健全な発展に資する事業の推進

- 1) 新春記念講演会の開催
- 2) 企業訪問研修会の開催
- 3) 救急救命講習の開催
- 4) 地球温暖化防止対策への取組み及び講習会の開催
(いちごプロジェクト、東京都地球温暖化対策報告書等)
- 5) ビジネス研修会(ITスキルの向上、ビジネスマナー研修、健康経営の推進等)の開催
- 6) 支部による経営に関する情報等の発信

(5) 地域社会への貢献を目的とする事業の推進

- 1) 献血活動の実施
- 2) 中学生の職場体験学習の実施
- 3) 尾山台フェスティバルへの参加
- 4) 地域イベントへの参加
- 5) 障がい者支援活動
- 6) 地域での催事・イベント開催(地域の環境美化、地域青少年の健全な育成、文化的事業による地域への貢献、地域住民の健康向上を目的とした事業)

(6) 会員の交流に資するための事業の推進

- 1) 新入会員の交流会の開催
- 2) 青年部会、女性部会で SKT 連絡協議会を開催
- 3) 支部、部会毎に各種研修会・懇談会の開催
- 4) 本部主催の賀詞交歓会、会員交流会の開催
- 5) 各種同好会活動の開催
(ゴルフ、カラオケ、ワイン研究、つり、ボウリング)
- 6) 組織の充実強化を図るため、年間を通じて加入推進を図ると共に、
会員増強月間を設ける
- 7) 会員の退会防止を強化するため、各支部にて異業種交流会を開催

(7) 会員のための福利厚生事業の推進

- 1) 経営者大型保障制度の普及活動
- 2) 事業者向け賠償保険「ビジネスガード」の普及活動
- 3) がん保険制度の普及活動
- 4) 大型保障制度推進会議及び福利厚生制度連絡協議会の開催
- 5) 貸倒保障制度(取引信用保険)の普及活動
- 6) 各種共済制度(自動車購入時のキャッシュバック、ラフォーレ倶楽部・
プリンスホテル・四季倶楽部等のホテルの割引)の普及
- 7) 会員向けの健康診断(年2回)の開催
- 8) PET-CT がんドックの普及活動
- 9) TAMAGAWA 絆プロジェクトの推進
(組織委員会と厚生委員会の合同事業)

(8) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業の推進

- 1) 事務局及び職員の充実強化を図る
- 2) 上部団体である全法連、東法連及び関係機関との連携を強化する

令和4年度 収支予算書内訳表

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

公益社団法人 玉川法人会

科 目	公益事業会計			収益事業等会計			法人会計	本年度予算計	前年度予算計	差異
	公1	公2	公3	小計	収1	他1				
Ⅰ 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
特定資産運用益	10,000	0	0	10,000	0	0	0	10,000	10,000	0
受取会費	11,887,600	2,448,000	5,904,920	20,240,520	0	0	0	26,000,000	13,320,000	12,680,000
事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000	△ 30,000
簡易保険取扱収入	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000	△ 30,000
AED紹介手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	8,383,400	2,140,000	1,000,000	11,523,400	0	2,100,800	920,800	14,545,000	14,545,000	0
全法連補助金	8,218,400	1,940,000	1,000,000	11,158,400	0	420,800	420,800	12,000,000	12,000,000	0
東法連補助金	120,000	200,000	0	320,000	0	1,680,000	500,000	2,500,000	2,500,000	0
地方公共団体	45,000	0	0	45,000	0	0	0	45,000	45,000	0
受取負担金	0	660,000	1,200,000	1,860,000	0	2,450,000	402,000	4,712,000	6,025,000	△ 1,313,000
總會等負担金	0	0	0	0	0	650,000	650,000	650,000	625,000	25,000
賀詞交歓会負担金	0	0	0	0	0	1,400,000	1,400,000	1,400,000	1,400,000	0
70周年記念事業負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	2,000,000	△ 2,000,000
支部負担金	0	660,000	1,200,000	1,860,000	0	400,000	402,000	2,662,000	2,000,000	662,000
雑収益	320,000	0	0	320,000	0	1,600,000	1,600,000	1,920,000	2,350,000	△ 430,000
受取寄附金	0	0	0	0	0	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	0
広告収入	320,000	0	0	320,000	0	0	0	320,000	750,000	△ 430,000
経常収益計	20,601,000	5,248,000	8,104,920	33,953,920	0	6,150,800	7,082,280	47,187,000	36,280,000	10,907,000
(2) 経常費用										
事業費										
給料手当	20,701,000	5,268,000	8,124,920	34,093,920	2,965,000	7,756,000	10,721,000	44,814,920	47,041,000	△ 2,226,080
福利厚生費	5,000,000	1,000,000	1,000,000	7,000,000	1,500,000	700,000	2,200,000	9,200,000	9,200,000	0
リース料	575,000	75,000	75,000	725,000	138,000	57,000	195,000	920,000	920,000	0
租税公課	330,000	42,000	42,000	414,000	78,000	15,000	93,000	507,000	507,000	0
水道光熱費	35,000	7,000	7,000	49,000	11,000	5,000	16,000	65,000	65,000	0
新聞図書費	75,000	15,000	15,000	105,000	23,000	11,000	34,000	139,000	139,000	0
減価償却費	899,000	5,000	5,000	909,000	8,000	4,000	12,000	921,000	905,000	16,000
旅費交通費	100,000	20,000	20,000	140,000	30,000	14,000	44,000	184,000	184,000	0
通信運搬費	863,000	333,000	1,128,000	2,324,000	113,000	173,000	286,000	2,610,000	3,014,000	△ 404,000
消耗品費	2,241,000	121,000	120,000	2,482,000	180,000	588,000	768,000	3,250,000	3,270,000	△ 20,000
印刷製本費	2,613,000	736,000	1,872,000	5,221,000	127,000	2,661,000	2,788,000	8,009,000	8,022,000	△ 13,000
会場費	3,401,000	636,000	363,000	4,400,000	123,000	42,000	165,000	4,565,000	4,555,000	10,000
保険料	662,000	1,022,000	813,000	2,497,000	0	424,000	424,000	2,921,000	3,612,000	△ 691,000
諸謝金	60,000	12,000	17,000	89,000	18,000	8,000	26,000	115,000	105,000	10,000
	562,000	642,000	518,000	1,722,000	0	80,000	80,000	1,802,000	1,790,000	12,000

会議費	1,171,000	196,000	596,000	1,963,000	0	2,594,000	0	4,557,000	5,739,000	△ 1,182,000
委託費	472,000	81,000	80,000	633,000	154,000	84,000	0	871,000	829,000	42,000
支払手数料	80,000	14,000	17,000	111,000	32,000	41,000	0	184,000	206,000	△ 22,000
賃借料	850,000	170,000	170,000	1,190,000	255,000	119,000	0	1,564,000	1,564,000	0
渉外費	250,000	50,000	50,000	350,000	0	75,000	0	425,000	425,000	0
雑費	462,000	91,000	1,216,920	1,769,920	175,000	61,000	0	2,005,920	1,990,000	15,920
管理費	0	0	0	0	0	0	7,928,000	7,928,000	7,950,500	△ 22,500
給料手当	0	0	0	0	0	0	800,000	800,000	800,000	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000	80,000	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	132,000	132,000	123,000	9,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	328,000	328,000	305,000	23,000
リース料	0	0	0	0	0	0	58,000	58,000	43,000	15,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0	402,000	402,000	426,000	△ 24,000
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	653,000	653,000	672,000	△ 19,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	136,000	136,000	136,000	0
保険料	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000	8,000	2,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	5,000	5,000	5,000	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	11,000	11,000	11,000	0
委託費	0	0	0	0	0	0	96,000	96,000	96,000	0
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	3,000	3,000	3,000	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0	52,000	52,000	53,000	△ 1,000
会場費	0	0	0	0	0	0	477,000	477,000	497,000	△ 20,000
渉外費	0	0	0	0	0	0	75,000	75,000	75,000	0
雑費	0	0	0	0	0	0	184,000	184,000	117,500	66,500
減価償却費	0	0	0	0	0	0	56,000	56,000	56,000	0
会議費	0	0	0	0	0	0	4,370,000	4,370,000	4,444,000	△ 74,000
経常費用計	20,701,000	5,268,000	8,124,920	34,093,920	2,965,000	7,756,000	10,721,000	52,742,920	54,991,500	△ 2,248,580
評価損益調整前当期増減額	△ 100,000	△ 20,000	△ 20,000	△ 140,000	△ 2,965,000	△ 1,605,200	△ 4,570,200	△ 5,555,920	△ 18,711,500	13,155,580
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 100,000	△ 20,000	△ 20,000	△ 140,000	△ 2,965,000	△ 1,605,200	△ 4,570,200	△ 5,555,920	△ 18,711,500	13,155,580
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 100,000	△ 20,000	△ 20,000	△ 140,000	△ 2,965,000	△ 1,605,200	△ 4,570,200	△ 5,555,920	△ 18,711,500	13,155,580
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 100,000	△ 20,000	△ 20,000	△ 140,000	△ 2,965,000	△ 1,605,200	△ 4,570,200	△ 5,555,920	△ 18,711,500	13,155,580
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 100,000	△ 20,000	△ 20,000	△ 140,000	△ 2,965,000	△ 1,605,200	△ 4,570,200	△ 5,625,920	△ 18,781,500	13,155,580

※令和4年度においては、資金調達及び設備投資の見込みはありません。

公益社団法人玉川法人会 表彰状・感謝状受賞者

(以下 敬称略、順不同)

1. 会員増強功労に対する表彰状・感謝状及び記念品の受賞者

表彰状の部 (5件以上)

該当なし

感謝状の部 (2件以上)

清水 明洋

上平 亮

2. 特別功労賞

受託保険会社推進員による会員増強に対し

大同生命保険株式会社 渋谷支社

三溝 真由美

令和3年度 納税表彰式等における受賞者の披露

(以下 敬称略、順不同)

☆ 玉川税務署長表彰状及び感謝状受賞者の披露

1. 玉川税務署長 表彰状受賞

上平 亮 鈴木 康二

2. 玉川税務署長 感謝状受賞

松野 京子 橋本 文子

☆ 東京都知事 税務功労者表彰の披露

坂東 義治

☆ 世田谷都税事務所長 感謝状受賞者の披露

大島 光隆

☆ 公益財団法人 全国法人会総連合表彰受賞者の披露

1. 公益財団法人 全国法人会総連合 功労者表彰

鈴木 康二 鈴木 準之助

☆ 一般社団法人 東京法人会連合会表彰受賞者の披露

1. 一般社団法人 東京法人会連合会 功労者表彰

久野 豊仁 橋本 文子
松永 浩昌 松村 徳弥

2. 一般社団法人 東京法人会連合会 会員増強表彰

清水 明洋 上平 亮